

ごあいさつ

「緑あふれる 豊かで便利な とかいなか」を目指して

～「食」に感謝し「平和」を願うまちづくり～

現在、我が国を取り巻く状況は、ますます加速化する人口減少と急激な高齢化により地域活力が低下する一方、情報化や国際化の進展、AI（人工知能）を積極的に用いた取組により仕事や生活におけるスタイルも多様化するなど、あらゆる面において大きな変動期をむかえています。



このような中、直面している課題に真摯に取り組み、将来を見据え、より魅力ある筑前町にするため、町民と協働し、「第2次筑前町総合計画」を策定しました。

本町は、2005（平成17）年の合併以来、新たなまちづくりの指針となる第1次筑前町総合計画を策定し、目指すべき将来像に向けて、さまざまな施策に取り組んでまいりました。人口減少社会にあって、本町の人口が微増傾向にあるというのは、これまでの取組の成果であろうと思います。今後、3万人の町を目指し、人口を維持していくには、未知の変化にひるむことなく、むしろ変化をチャンスと捉え、しなやかに変わり続け、行動することが必要です。

第2次筑前町総合計画では「学ぶ」「守る」「稼ぐ」「支える」「結ぶ」の5つを政策のキーワードに、先人から受け継いだこの緑豊かな大地の恵みに感謝し、平和を願うまちづくりをさらに推進していくことで、町の将来像「緑あふれる 豊かで便利な とかいなか」の実現を目指します。

筑前町を愛し、筑前町の未来を思い描く、町民一人ひとりの想いや希望が込められた第2次筑前町総合計画をこれからのまちづくりの指針として、皆様と力を合わせ取り組んでまいりたいと思います。

最後に、この計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言を賜りました総合計画審議会委員の皆様、また町民アンケート、住民懇談会で貴重なご意見を賜りました多くの町民の皆様から感謝申し上げます。

令和2年3月

筑前町長

田頭 喜久己

筑前町 町民憲章

(前文)

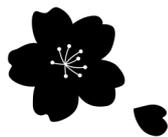
筑前町は、夜須高原、目配山めくばりやまや砥上岳とみみだけを仰ぎ、蛍飛び交う清らかな川や稲穂の波が美しい田園など豊かな自然に恵まれた私たちの誇り高き故郷ふるさとです。

今を生きる私たちは、恵まれた環境と先人から受け継いだ恩恵へ感謝し、来る人を温かく迎え、住む人々は手をとりあって、未来に希望あふれるまちづくりを目指して、ここに町民憲章を定めます。

(本文)

- 一、私たちは、豊かな自然に満たされた筑前町をつくります。
- 一、私たちは、伝統と文化を守り育てる筑前町をつくります。
- 一、私たちは、平和を願い、命を大切にする筑前町をつくります。
- 一、私たちは、人を思いやり、共に支え合う協働の筑前町をつくります。
- 一、私たちは、こどもが元気で健やかに育つ筑前町をつくります。
- 一、私たちは、健康で希望に満ち、活気と笑顔あふれる筑前町をつくります。

平成 21 年 4 月 筑前町



町の木
「桜」



町の花
「藤」



町の鳥
「うぐいす」

筑前町の地勢

位置

本町は、福岡県のほぼ中央部に位置し、東は朝倉市に、西は筑紫野市に、南は小郡市・大刀洗町に、北は飯塚市・嘉麻市に接しており、総面積は67.1km²です。



地形

町の北東部は、砥上岳（とかみだけ）、夜須高原、目配山（めくばりやま）などが連なり、緑豊かな自然環境が広がっています。

また、町の西端部には、山家川（やまえがわ）、北部山麓から流下する曾根田川（そねだがわ）、南部には草場川（くさばがわ）が流れ、それぞれの流域に肥沃な土壌の水田地帯が形成されています。各河川は宝満川（ほうまんがわ）に合流し、さらに筑後川に合流しています。南西の平野部には独立した標高130.6mの城山（しろやま）があり、その山麓一体に若干の丘陵地形が形成されています。

土地利用

主要地方道筑紫野三輪線を境界とした北部は、スギ、ヒノキの人工林、照葉樹林などが点在しています。その中の夜須高原一帯には公共の教育施設、福祉施設、レクリエーション施設及びゴルフ場が整備されており、県内外から多くの利用者が訪れています。国道386号及び国道500号の沿線には市街地が点在し、南西部の城山山麓の丘陵地は、広い範囲で果樹園が開かれています。



交通

町の中心域を貫き大分県へと通じる国道386号が基幹道路となっています。また、西部を通る国道200号とそれに並行する冷水道路、南部を通る国道500号があります。

高速道路は、町の南部に大分自動車道が走り、筑後小郡インターチェンジ及び甘木インターチェンジと接続しています。

鉄道は、甘木鉄道が走り3つの駅があります。隣接する筑紫野市には西鉄天神大牟田線の駅があり、福岡都市圏や久留米広域圏への通勤・通学の手段として利用されています。

路線バスは、西鉄バス、甘木観光バスが運行しています。

目次 Contents

ごあいさつ

- 2 筑前町 町民憲章
- 3 筑前町の地勢



第1章

序論

- 8 第1節 計画の概要
 - 第2次筑前町総合計画
- 9 総合計画の構成
- 10 第2節 概況
 - 社会情勢
 - 町の人口
 - 財政状況
- 14 第3節 町民の想い
 - 町民アンケート
 - 町民の声
 - 散布図
 - 住民懇談会
「ちくぜんしあわせ会議」
- 20 第4節 策定の体制
 - 計画策定の姿勢
 - 計画の進行管理
- 21 策定体制

第2章

基本構想

- 24 第1節 目指す将来像
 - 10年後の将来像
 - まちづくりの理念
- 26 第2節 将来人口
 - 人口予測
 - 目標人口
- 28 第3節 第1次筑前町総合計画との関連
 - 第1次筑前町総合計画の概要
 - 第2次筑前町総合計画策定の意義
- 29 第4節 総合計画の体系
- 30 第5節 将来像実現のための5つの政策
 - 政策①「学ぶ」
 - 政策②「守る」
 - 政策③「稼ぐ」
 - 政策④「支える」
 - 政策⑤「結ぶ」
- 33
- 34
- 35
- 36

第3章

基本計画

38	第1節 基本計画の役割と構成	76	第5節 政策「稼ぐ」を 推進するための施策
39	第2節 政策推進のための 事業基盤		【1】 農林業の振興
	① ICT・IoTなどの 先進技術の導入	78	【2】 商工業の振興
41	② 持続可能な財政運営	80	【3】 雇用・就労環境の充実
42	③ 行政運営の効率化	82	【4】 観光交流の推進
44	第3節 政策「学ぶ」を 推進するための施策	84	【5】 道の駅の活用
	【1】 教育環境の充実	86	第6節 政策「支える」を 推進するための施策
46	【2】 グローバル人材の育成		【1】 健康で生きがいのある 暮らしの実現
48	【3】 読書活動の推進	88	【2】 食育の推進
50	【4】 青少年の健全育成	90	【3】 切れ目のない子育て支援
52	【5】 平和教育の推進	92	【4】 高齢者福祉の充実
54	【6】 文化の振興と歴史の継承	94	【5】 障がい福祉の充実
56	【7】 生涯学習の推進	96	【6】 社会保障の充実
58	【8】 スポーツの振興	98	第7節 政策「結ぶ」を 推進するための施策
60	第4節 政策「守る」を 推進するための施策		【1】 コミュニティの活性化
	【1】 防災・減災対策の充実	100	【2】 対話・共創の場の 創出と活用
62	【2】 交通安全対策の充実	102	【3】 移住・定住の推進
64	【3】 防犯対策の充実	104	【4】 人権教育・啓発の推進
66	【4】 機能的な都市・ゆとり ある住まいの実現	106	【5】 男女共同参画の推進
68	【5】 交通ネットワークの充実	108	【6】 多文化共生社会の実現
70	【6】 道路網の整備		
72	【7】 上下水道の普及推進 と経営健全化	111	付属資料
74	【8】 環境保全 ・循環型社会の推進		